

卓 話

「創立10周年記念式典を振り返り」

第10代会長 磯部 徹



田中作次 RI 会長メッセージ 6月 (ロータリージャパンウェブより転載)

リスボンで「平和」を考えよう

朋友ロータリアンの皆さん、国際ロータリー(RI)の国際大会は、大きな力を持ったイベントです。初めて参加した国際大会での経験を忘れる人はいないでしょう。

ロータリーというものを教えてくれる国際大会

私が初めて参加した国際大会は1980年のシカゴ大会でした。私はその年、八潮ロータリークラブの会長でした。もっとロータリーについて学ばなければならぬと考え、シカゴ大会に参加しようクラブの会員9人を誘って、みんなでシカゴへ行きました。RI国際大会とはどんなものなのか予想のつかないまま参加しましたが、そこで見たものは想像をはるかに超えるものでした。

その国際大会が、私にロータリーというものを教えてくれました。そして、私の人生を完全に変えました。クラブに、「がんばろう」という気持ちを与えてくれました。あの国際大会に、私はクラブの一会員として参加し、ロータリアンとなって帰ってきました。シカゴで受けた感動は、今でも私の心に深く残っています。

ポルトガルと日本との友好関係

日本出身のRI会長として、ポルトガルで開かれる国際大会に参加できることをとてもうれしく思います。ポルトガルと日本は、1542年以来、歴史を共に築いてきました。その年、一隻のポルトガルの船が、日本の南部にある島に漂着しました。ポルトガルの船員たちは日本に来るつもりはありませんでしたが、嵐で遭難してしまったのです。しかし、これはうれしい偶然でした。この偶然が、平和的で豊かな関係の始まりとなったのです。1993年、日本とポルトガルは、交流450周年を祝いました。ポルトガルは、16世紀半ば、日本人が初めて訪れたヨーロッパの国でした。それ以来、長きにわたって、ポルトガル語は、わが国に影響を残しています。

「平和の港」リスボンで会いましょう

ポルトガル人が日本を見つけたのは、偶然の出来事でした。しかし、国際大会の地としてリスボンが選ばれたのは、偶然ではありません。リスボンは「平和の港」です。そして「平和」は、500年近くの間、日本とポルトガル間のテーマとなってきたように、この国際大会のテーマでもあります。

私たちはロータリアンとして、さまざまな方法で平和を目指して活動します。人道的奉仕を通じて、そして超我の奉仕への信念を通じて、平和を目指します。また、私たちは、それぞれ個人

として平和を推進します。毎年、RI国際大会に集まる時、数日間、私たちは世界の理想像を目の当たりにします。さまざまな皮膚の色や文化を持つ人々が集い、より良い世界を築くために協力するのです。

世界のロータリアンが共に、今年度のテーマ「奉仕を通じて平和を」を実現する取り組みを、私と一緒に続けていただけるよう願っております。

!! 緊急のお知らせ !!

◎在ポルトガル日本大使館より

「国際大会に参加される皆様へお願い」(6月5日)

在ポルトガル日本国大使館から、国際大会に参加する日本のロータリアンに、最近治安が悪化しているのをお気をつけ下さいとのメールが届きました。詳細については、「外務省海外安全ホームページ」(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)、および「在ポルトガル日本国大使館ホームページ」(<http://www.pt.emb-japan.go.jp/>)をごらん下さい。

◎国際ロータリー第2830地区ガバナー事務所(6月3日)

「第2830地区のホームページにアクセスしないで下さい」

当地区ホームページについて、不正なコンテンツが挿入された可能性があります。つきましては、当地区ホームページにアクセスした場合、ウイルスに感染する恐れがありますので、当地区ホームページへアクセスしないように、取り急ぎご案内致します。なお、閲覧できるまで、時間を要すると思しますので、ご理解とご協力の程、お願い致します。

2013年規定審議会開催

2013年4月21～26日、アメリカ・イリノイ州シカゴで、規定審議会が開催されました。世界の532の地区から528人の代表議員が出席して(日本からは34地区の代表議員全員が出席)、立法案を審議しました。

審議の結果は、国際ロータリー(RI)事務総長から、2か月以内に全クラブに送られることになっていますが、変更された「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリークラブ定款」は、本年7月1日施行となります。新年度の準備に影響があるものもありますから、審議結果について、速報をお届けします。

審議会の結果につきましては、各クラブで検討をして反対の場合は、その意思をRIに書面で提出することができます。手続きについては、RI事務総長からの報告書に同封されていますから、確認ください。

また、「標準ロータリークラブ定款」は、クラブ名、所在地域を入れて、そのまま新しい定款を採用することになります。「ロータリークラブ細則」は、新しい「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリークラブ定款」に矛盾しないようクラブで検討し、「ロータリークラブ細則」の変更手続きに従って変更することになります。

なお、立法案の一部は、文言を修正しての採択となりましたが、審議が英語で行われるため、修正部分につきましては、当日の日本語の同時通訳で使用された言葉または、英文を入れました。さらに、採択された立法案と他の条文等を確認して、文章や言葉が変更される可能性もあります。RIからの公式の文章が届きましたら、必ずご確認ください。

各地区では、代表議員からの報告があると思います。また、『ロータリーの友』6月号に今回の規定審議会のレポートを掲載しますので、併せてご覧ください。(以上、RJWより転載)